

JCHO中京病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	術前アルブミン-ビリルビンスコアによる大腸がん術後補助化学療法CapeOXへの影響の検討 (研究番号:2021009)
当院の研究責任者 (所属)	中根 茂喜 (中京病院 薬剤部)
本研究の目的	大腸がん手術後にカペシタビン+オキサリプラチン併用(CapeOx)療法を受けた患者さまにおいて、ALBIスコアという肝機能評価法を用いて、肝機能による副作用の発現や治療効果に影響があるかを調査することを目的とします。
調査データ 該当期間	2013年1月1日から2016年3月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 当院にてStage II およびIIIの大腸癌術後補助化学療法としてCapeOX療法(カペシタビン 2000mg/m ² /日、14日間内服、7日間休薬+オキサリプラチン 130mg/m ² 、day1 3週毎)を1コース以上施行した患者さま ●利用する情報 抗がん剤の治療歴や副作用の有無、臨床検査値などを電子カルテシステムより情報を収集します。過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはありません。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	調査時に新たな番号を付け、その番号を用いて調査票を作成します。研究代表者へ調査票を用いて情報を提供します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:薬剤部 中根 茂喜
備考	